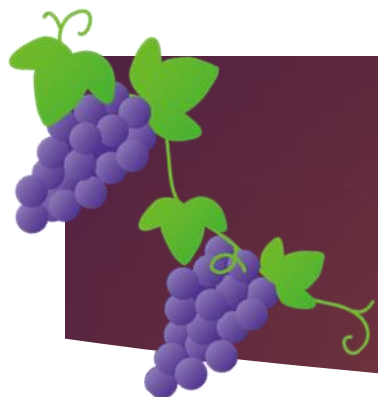


大阪葡萄酒旅行

～ de・line ～

娘とかなる娘

(ニャンとかなるコ)



1.企画の背景①

大阪×ブドウ・ワイン

BUT...

<大阪ブドウ・ワインの歴史>

- ・大阪は実はワイン造りの適地
- 地理・気候的にブドウ栽培にフィット
- 大阪ブドウ(1878年～)・ワイン(1907年～)と歴史は古い
- 昭和初期にはブドウ栽培面積が日本一

<大阪ブドウ・ワインの現状と課題>

- ・認知度が低い
- ・・・山梨ワイン>大阪ワイン?
- ・オーナーの高齢化・後継者不足
- ・若者のアルコール離れ
- ・大阪産ブドウの販売不振



★大阪ワイナリー協会
加盟ワイナリー



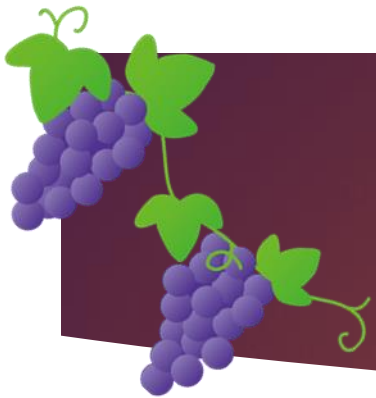
1.企画の背景②

大阪×ブドウ・ワイン

<大阪ブドウ・ワイン再生の動き>

- ・大阪産ブドウを使用したワイン醸造
 - ・大阪ワイナリー協会発足(2012年)
 - ・関西ワイナリー協会発足(2016年)
- 大阪・関西ワインの魅力を国内外へ発信
- ・大阪ワインを活用したインバウンドも検討開始





1.企画の背景③

台湾×ブドウ・ワイン

ワインへの
関心の高まり

<台湾>

<フルーツ>

ワインの海外販促・
ワインインバウンドツーリズムの
成立可能性あり！！

・ワインの輸入量が増えている

→フランスのワイン

が人気

→消費量が伸びている

ように。

・台湾ソムリエ協会も発足(2015年)

・甘みのあるワインが好み！



・フルーツが豊富

・フルーツは水分補

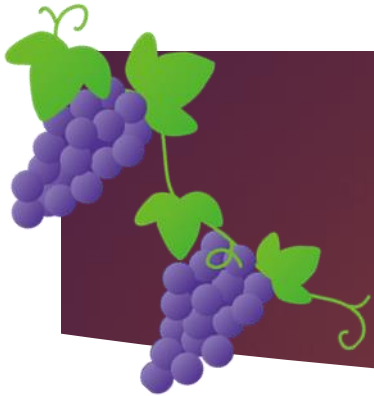
給の息味合いも

→品種改良が進んだ日本のフルーツは

「甘い」「高級」

・甘みの強いフルーツが好み！





1.企画の背景④

なぜ日本・しかも大阪ワインか

- ・台湾からはヨーロッパに行くよりも、日本に行くほうが近い・安い
→インバウンド推進に有利
- ・大都市近郊にあって気軽に尋ねることができる
→オプションツアーに有利
- ・大阪ワインは、日本の他のものに比べて果実味が強い
→甘いワイン・フルーツを好む台湾人の口に合うから有利
- ・「つぶたん」というブドウのมาสコットキャラクターの存在
→日本のマンガ・アニメに親しみのある台湾人に有利



つぶたん
(羽曳野市役所ウェブサイトより引用)



2.台湾人の大阪ワインに対するニーズ — フルーツ —

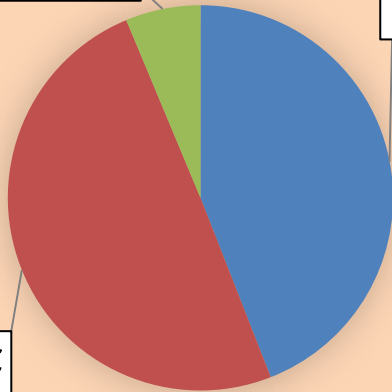
<台湾世新大学の学生を対象としたアンケート
(男女:計143名)>

台湾人のフルーツ食習慣

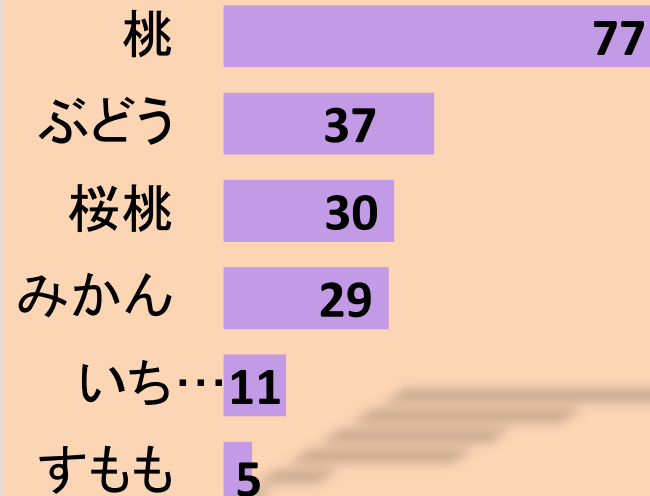
まったく食
べない, 9,
6%

よく食
べる, 63,
44%

ときどき食
べる, 71,
50%



台湾人が食べてみたい 日本(大阪)のフルーツ(MA)



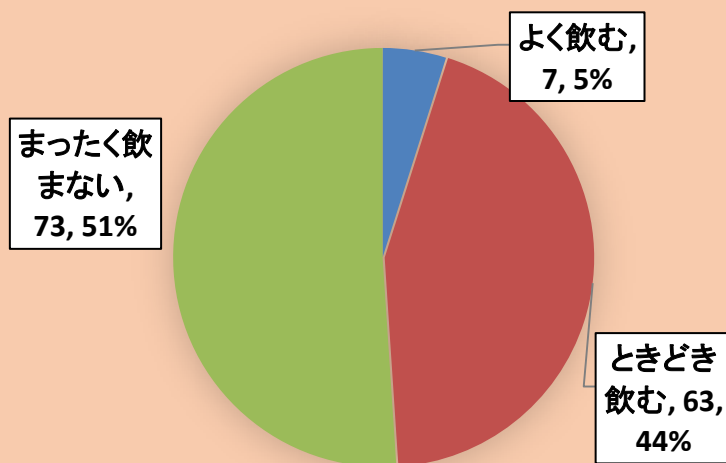
❖ フルーツを普段から食べる者が9割強 ❖ 甘いフルーツに興味(ブドウはおよそ40%)



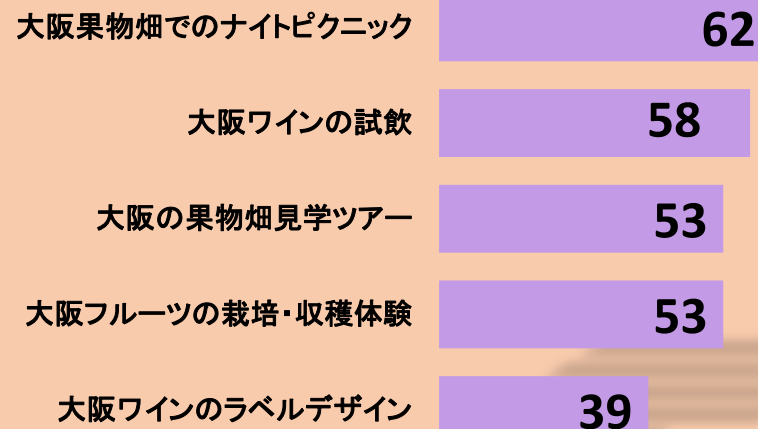
2.台湾人の大阪ワインに対するニーズ — ワイン —

<台湾世新大学の学生を対象としたアンケート
(男女:計143名)>

台湾人のワインの飲酒習慣



台湾人が興味のある ワイン体験プログラム(MA)

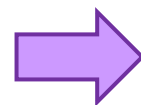
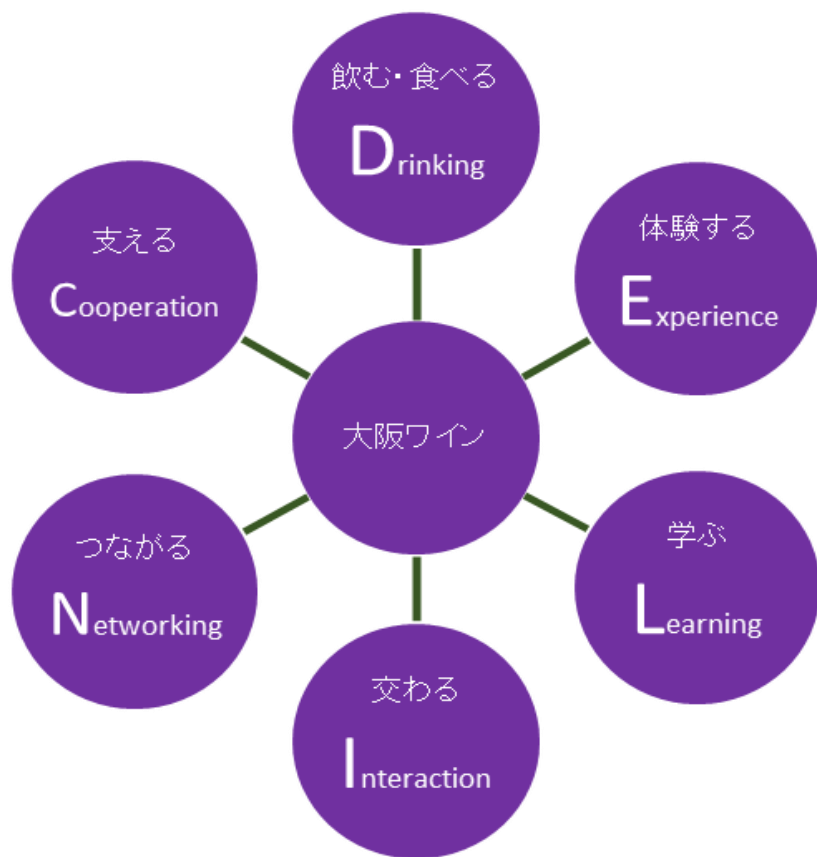


🍷 普段からワインを飲む者は約5割

🍷 果物畑でのナイトピクニック・大阪ワインの試飲などに高い関心



3.企画のコンセプト



来訪者一人ひとりが
在台湾大阪ワイン
特使！！



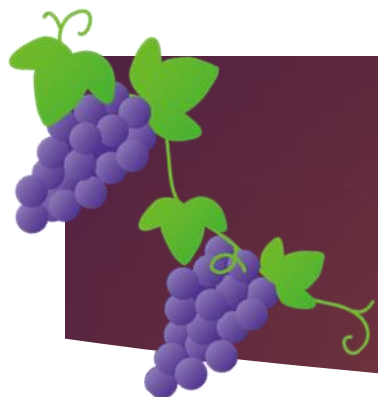
4.提供プログラム①

- ①お昼頃から夕方まで楽しめるDay picnic
- ②夜のブドウ畑の魅力が楽しめるNight picnic

二つのプランを用意！

季節ごとにいくつかのイベントを用意。
来訪者は自分が体験したいものを選択可能！





4.提供プログラム



羽曳野市名産品
はっぴいおかんが
作るいちじくの
商品と一緒に♪

体験する

Experience



Day picnic

🍇 ブドウ畑手入れ体験・ワイナリー見学

🍇 イベント・講習会inワイナリー

Ex. ・サングリアづくり体験

・すっぱいブドウ我慢食べ対決

・ブドウの絵つけ染色

・大阪うまいもんdeワイン

・ワインボトル早開け対決

・利きワイン対決

・ドルチェdeワイン

飲む・食べる

Drinking

学ぶ

Learning

🍇 ワインマナー体験・ワイン試飲会

Ex. ・ワインを飲むときのマナーをマスターしよう！

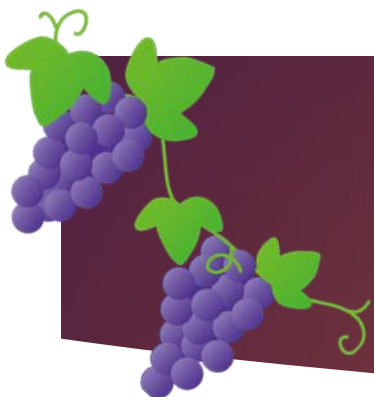
・ワイナリーの美味しいワインを食事とともに味わおう！

3~4hrs

¥4000

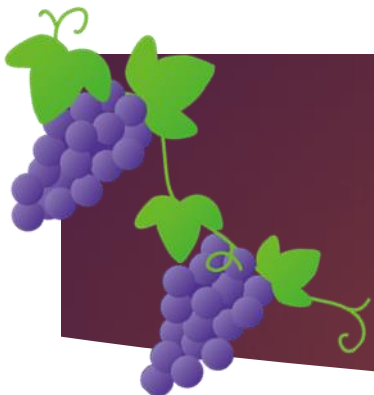


4.ぶどう畑の様子



4. 試飲会の様子





4.提供プログラム③



Night picnic

体験する

Experience

❖ ブドウ畑手入れ体験・ワイナリー見学

飲む・食べる

Drinking

❖ イベント・講習会inワイナリー
Ex. サングリアづくり体験or ドルチェdeワイン（ソムリエの指導）

ピザづくり体験

学ぶ

Learning

❖ ナイトピクニック
・ブドウ畑でピザとワインを味わう
・ 星空観賞会・音楽演奏会・花火



4. Night picnicのイメージ図

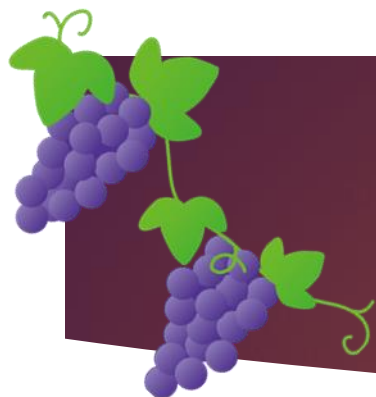


4. ツアー参加者には...

◎ 講習会参加者に
大阪ワイン特使会員証

→ ツアー終了後、メルマガ配信

◎ 対決型イベントで勝った人に
「つぶたん」グッズプレゼント！



4. 売上

<売上（1ワイナリー当たり）>

Day : 4,000円/人 × 200人（50人/月 × 4か月） = 80万円

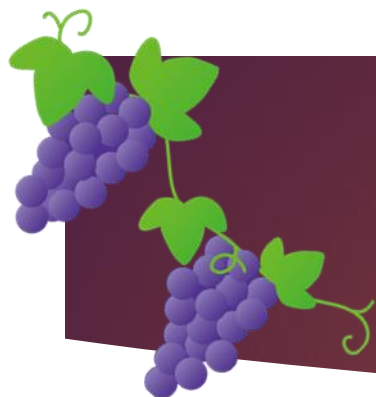
Night : 6,000円/人 × 200人（50人/月 × 4か月） = 120万円

お土産代 : 3,000円/人（ワイン等） × 400人 = 120万円

売上 **320万円**

諸経費を差し引いて… 粗利 150万円





4.提供プログラム

中期的に・・・

2nd STEP

「マイツリー・マイワイン制度」

2年契約。ブドウの木の世話は、ワイナリーのスタッフとオーナーが共同で行う。
オーナーの名前をいれた木の看板を立てて目印に。
契約から2年後、マイツリーからできたマイワインをオーナーに郵送。

<参考>

★「ワインファンド」(日本国内輸送向け)

3,000円をワイナリーに寄付してもらい、誕生日や結婚記念日など希望日に、
ワインとはっぴいおかんの商品の詰め合わせを送る。



支える

Cooperation



4.提供プログラム

長期的に・・・

3rd STEP

「ゲストハウス」での交流

イベントを楽しんだ後、参加者が宿泊しながら交流できるゲストハウスを開設・運営。

将来的には、台湾人だけでなく世界中の人が交流できるワインゲストハウスへ。



交わる

Interaction



つながる

Networking



5.実施体制

まずは招へい
ツアーから

企画

・大阪ワイナリー協会

森氏

・羽曳野市観光協会

吉井氏

受入

・大阪ワイナリー協会
会員ワイナリー

飛鳥ワイナリー
仲村氏

・はっぴいおかん

田中氏

広報

- ・台湾雑誌「Bon Voyage」
- ・台湾ソムリエ協会
- ・ワイン専門会社「路徑葡萄酒事業」
- ・Youtube (台湾人に人気Youtuber、県大生)
- ・世新大学の大学新聞

催行

- ・訪日外国人向け旅行代理店
- (例) ・JTB(JAPANiCAN)
- ・易飛網旅行社
- ・五福旅行社

通訳は台湾人留生に
お願いします

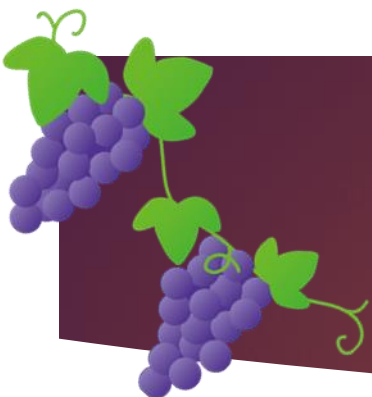


5.県大生によるPR用CM動画



6.想定される効果①

— 対象別効果 —



貴重な
体験が
できた♪



台湾人留学生 洪氏

- 大阪の新しい魅力の発見
- おいしいワインの発見
- ワイナリーの人・ワインツアー参加者とのふれあい、つながり



飛鳥ワイナリー 仲村氏

- ワインの販売促進・ブランド化
→大阪ワイン、ワイナリーの知名度向上、継続的な客の確保



羽曳野市観光協会 吉井氏

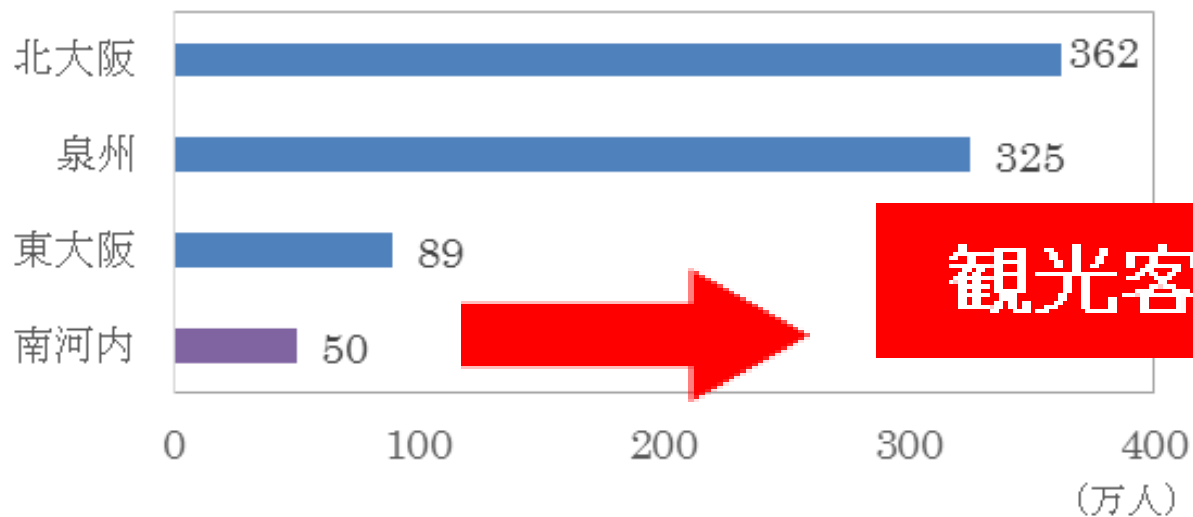
- 観光客の増加
→市のにぎわい創出
- 地元特産品の知名度向上・販売促進



6.想定される効果②

— 観光客数 —

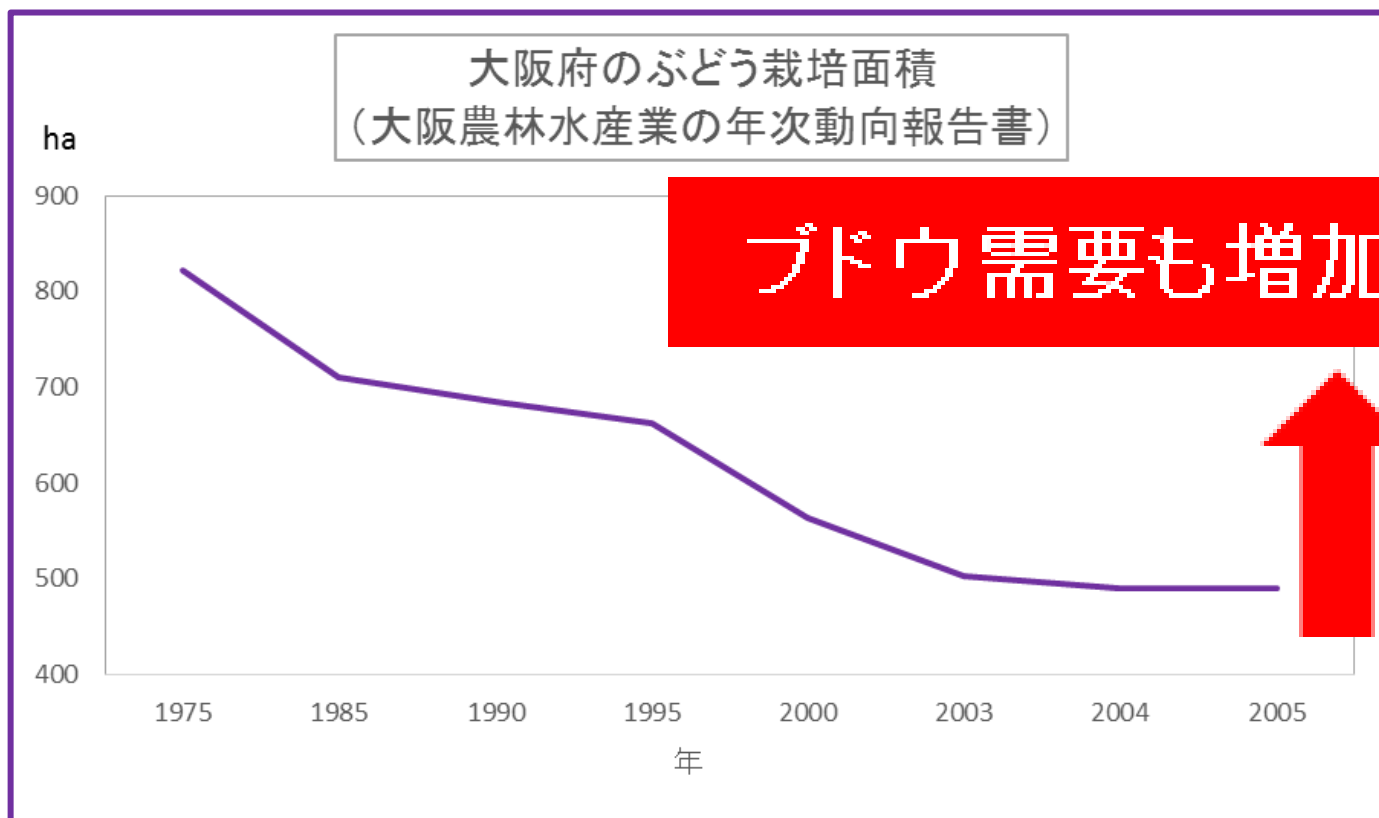
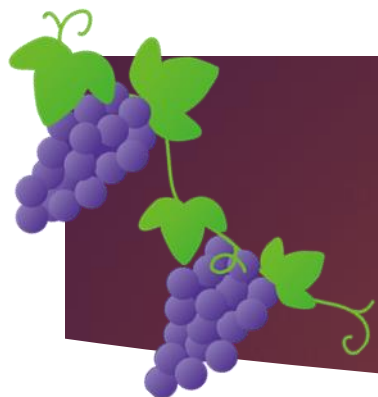
地域別の府外観光客数（2010年）
（大阪府観光統計調査より作成）



観光客増！！



6.想定される効果③



プラン作成にあたって

● 5月

- ・ インバウンド着地型観光の手引きの学習
- ・ 先進事例調査
- ・ 地域資源リストアップ

● 6月

- ・ まちづくりコンテストの説明会に参加
- ・ プランアイデア出し

● 7月

- ・ 現地調査（7月16日～17日）

大阪ワイナリー協会事務局、飛鳥ワイナリー、河内ワイナリー、はっぴいおかん、羽曳野市観光協会

● 8月

- ・ アンケート調査
- ・ プラン作成





協力してくださった皆さま

飛鳥ワイナリー 仲村様

河内ワイン様

はっぴいおかん 田中敏江様

大阪ワイナリー協会 森なおみ様

羽曳野市観光協会 吉井様



ご清聴ありがとうございました

大阪ワインで輪を広げよう！

用大阪葡萄酒串起世界!

